



加治川中学校 1 学年だより

希 望

令和 2. 2. 7(金) 第 18 号

「手洗い、うがい、
マスクの着用 と
十分な睡眠時間を
取りましょう！」



担当：高橋

“ こんなとき私はこう言う！ SST (ソーシャルスキルトレーニング) ”

立春を過ぎ暦の上では春ですが、ようやく冬型の気圧配置となり、冷たい空気が南下してきたこともあり、山々も白くなり、平野部でも積雪があり冬という感じになりました。慣れていない雪道なので、通勤には十分な車間距離を取り、時間に余裕をもって安全運転を心掛けたいものです。

さて、5日(水)現在、今シーズンはまだインフルエンザ罹患者数は加治川中0名(市内小中53名)ということで、インフルエンザ罹患者がいなくほっと胸をなで下ろしています。しかし、中国を中心に世界中に広がりつつある新型コロナウイルスによる肺炎、日本にも感染者がおり、広がり防ぐための対策がなされています。来週に迫った第4回定期テストに向けて、授業に集中している姿が多く見られます。御家庭でも自学にそしてテスト勉強に力を入れていることと思います。この週末は保護者の方からはお子さんを大いに励まし、声を掛けて、規則正しい生活を送ることができるよう勇気づけてあげて欲しいと思います。



30日(木)6限学活 「拒否と受容」SST

そしてこの週末、健康に十分留意し有効活用できることを願います。

授業を振り返っての感想 ～～ 1月30日(木)6限 ～～

学活「拒否と受容」 ねらい「友達や相手からの悪い誘惑に対し、相手を思いやりながら自分の意志をはっきりと伝え、断る・受容する方法を身に付ける」

学活の時間に、SSTを行いました。3人組で対戦し、1人は頼む側、1人は受ける側、もう1人は観察者となります。頼む側は、あの手この手で誘って、仲間に引き入れる努力を続け、受ける側は、時間いっぱい相手のことを思いやりながら拒否し続けます。2つの課題があって、1つ目の課題の場合は、観察者がどちらが優勢か判定を下します。また、課題2の場合は、最後に「わかった」と相手の言い分を受け入れるというものでした。

課題1 ①宿題を忘れて、「見せて」と頼む
②部活動をサボって一緒に遊ぼうと誘う
③A子を意地悪しようと誘う

課題2 ①係の仕事を手伝ってと頼む
②ゲームソフトを貸して欲しいと頼む
③A子に対してのB子たちの意地悪について戦士に訴えようという。

3人組でそれぞれが、頼む側、受ける側、観察者全ての立場をやりました。やってみての感想、今後に生かしたいことなどの振り返りを以下に紹介します。

頼む側はすごく難しく、直ぐに諦めそうになってしまいました。受ける側は断るときに相手の気持ちを考えて断るのが大変でした。観察者になってみて、目の前でこのようなことになっていたら止めたいなと思いました。

(1組 下條和穂さん)

どちらのパターンもやってみて、やっぱり仲の良い友達ほど、また相手を思いやるほど断るときは断りにくいなと思いました。頼むときは意外とやりやすかったです。相手の嫌だという気持ちも受け入れていないからやりやすかったのかなと思いました。今回は、本当の体験のようにできたので、もしこうなったときはどうするかを知ることができました。是非これから実行していきたいと思います。

(1組 中野まりさん)

友達からの誘惑には、強く言ってはいけないというところが難しいなと思います。相手のことを考えて、断らなければいけないと考えると、自分の意見がなくなって自分が先に折れそうですごく難しかったです。今日みたいなことがあったりしたら、相手のことを考えて断れるようにしたいです。

(1組 遠藤優奈さん)

〇〇さんが、少しだけ強かったです。やっぱり断る側だと相手が誰だろうときっぱりと断るのは難しいと思いました。でも、頼む方だと相手の弱点を知っているとやりやすかったです。

(2組 宮島海渡さん)

今日はSSTをやってみて、初めは少し難しかったですですが楽しく行うことができました。受ける側は相手を思いやるのは簡単そうに見えて、とても難しかったです。でもこのSSKはこれからの人生にとっても役立つと思います。だから、今日やったことを忘れないようにしたいです。

(2組 駒澤 優さん)

このゲームは一つ一つお題が違って、とても難しかったです。そして、2人の良い所を見つけることのできる良いゲームになりました。また言葉を言い続けることが難しく、とても苦戦しましたが、やっていて楽しくて、とても熱くなってしまいました。終えてみて、相手を思いやりながら断るのは大変で自分の意志をはっきりと伝えることができました。

(2組 小田彩心さん)

頼むときは相手を傷つけずに誘い、相手が嫌がっていたらすぐに頼むことを止めようと思いました。何でも断らずにすることが大切ではないので、嫌なときは素直に「ごめんね」と相手を傷つけないように断りたいと思いました。そして、これからもクラスのまんなど仲良くしていきたいです。

(2組 五十嵐実恕さん)

頼む側をやってみて、誘うことが難しかったなと思いました。受ける側をやったときは相手のことを考えて断れたと思いました。観察者になって、同じ班の人の事をよく見れていたと思いました。相手のことを考えることを、今後の生活に活かしたいと思いました。

(2組 入倉悠斗さん)

今日のようにしつこく誘うことをしたことも、断り続けることも、初めての経験だったのでとても新鮮で、楽しかったです。また、やんわりと断る方法を身に付けることができたので良かったと思います。

(2組 川村 空さん)

順番で3役を交代してやってみましたが、特に受ける側をしてみて自分が普段人に頼んでいるときの相手の気持ちがわかりました。これからは、相手のことを考えて話していきたいです。

(2組 高橋優介さん)

写真で、生徒の活動の様子を振り返ります。1月24日(金)～



24日(金) 5限2組道徳 震災を乗り越えて～復活した郷土芸能～

28日(火)学年朝会の様子 左：整列 中：口呼吸→鼻呼吸に「〇毛の〇割」 右：第4回テスト抱負発表の4名

28日(火)学年朝会の様子 左：気持ちよく校歌 中：抱負発表の様子 右：朝会後の反省会をする学年委員

28日(火) 朝学活風景1組 今日のニュース発表

30日(木) 2限音楽 「旅立ちの日に」

30日(木) 6限学活 「拒否と受容」SST 左側：2組の様子 右側：1組の様子

31日(金) 5限道徳 1組お互いを認め合う「自分だけ余りになってしまう」 2組伝統を守る「奈良筆に生きる」

★三点固定で規則正しい生活を送ろう！気持ちの良い挨拶をしよう！